

難題に挑戦し続ける 建築金物企業

納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術



最近、納品したカフェ可動テーブル

業務
内容
“何でもできる便利屋”
がモットー

建築金物の設計から製作および施工までを手がける企業。ビル玄関口に
あたるエントランス向けが中心だが、
持ち込まれる案件は一品一様の特注品
が多い。スチール、ステンレス、アル
ミなどの板金加工から溶接、焼き付け
塗装までの一貫生産体制を敷き、品質
や納期など顧客からの要望にきめ細か
く対応する。オフィスビル、商業施
設、公共施設などの内装工事を行う。
板金を使ったデザインもの、モニユ
メント、エレベーター枠のへこみ修理
など、何でもできる
便利屋を
モットーに
事業展開し
ている。



高所作業で安全を確保する「おちない君」

強み
難題を解決してくれる企業

同業他社が投げ出した厄介な案件に
対応できるのが強み。田井博康社長は
「図面にあるものは作れる！」という
考えで、これまであらゆる難題に対応
してきた。社員全員が知恵を出し合っ
て取り組む社風で、製造方法における
解決策を見出し、試行錯誤しながら顧
客からの要望を実現する。その結果、
難題解決型企業として認知度も高まっ
ているようで、これまでに空港施設や
商業施設向けの大型サッシ・ドアのほ
か、融雪パイプライン、ごみ箱モニユ
メントを製作するなど納入先は広範に
わたっている。

特許
取得
特許取得で独創性を追求

田井社長は「顧客から要求されて
いるものを突き詰めていった結果、
それが特許になった」と語る。これま
でに補修パテ作業を解消したスチー
ルドアの製造方法、移動がスムーズ
な間仕切り壁、高い所でも安全に作
業ができる折りたたみ式作業台「お
ちない君」など15件の特許を取得す
る。現在は、喫煙ルームを開発中。
ある電鉄会社にもホームで使用する
囲い込み式の製品を納入しているが、
「臭い対策を付加した製品の開発を
進めていきたい」と意気込む。売れ
筋製品の開発が目的だが、独創性を
追求して差別化を図る考え。

今後の
展望
創意工夫とチャレンジ
精神で事業推進

板金加工も溶接も知らない4〜5名
の素人集団からスタート。そして現在
は従業員数22名の会社になった。そ
の間、板金加工に使う金型の設計者、
溶接や塗装の職人、デザイナーも育っ
た。平均年齢が55歳と高いことから
新卒者の採用募集も開始した。田井
社長は「素人が常識や決まりごとにと
らわれず、難しいことに挑戦し続け
てきたことが現在につながっている」と
語る。その姿勢は社内においても同じ
で、クリーンルーム仕様の塗装ライン
については自前で装備した。「できる
ようにするには、どのようにすれば良
いのかを常に考えていきたい」とチャ
レンジ精神は尽きない様子。

COMPANY PROFILE

株式会社 泉陽商会

大阪 26

当社の
歴史

昭和60年に「何でもできる会社を作りたい」との想いから田井
社長が寝屋川市内に会社を設立。太陽の泉をイメージして
泉陽商会としました。そして昭和62年の高速カッター用火花
防止柵の製作をきっかけに別注品の製作営業を開始。大手
ゼネコンやビルメンテナンス会社などから各種建築金物を受注
し、現在に至っています。

トータル供給体制と独自技術により
お客様のニーズにどこまでもお答えできる企業です。

代表取締役 田井 博康さん



■主な事業内容
建築金物設計・製作・
施工および内装工事全般

■主な取引先（納入先）
ビル管理会社

住 所／〒582-0020
柏原市片山町
17-30

T E L／072-976-1335
F A X／072-978-6599
創 業／昭和60年6月
設 立／昭和60年6月
資本金／2,000万円
従業員／22名

<http://www.kawachi.zaq.jp/senyo1985/>